



阿蘇神社



民家の納屋 (益城町)



九州ブロック会調査の様子



民家の長屋門 (益城町)



専寿寺 (益城町)

近く南海トラフ地震の発生が予想されています。災害を乗り越えてなお地域性豊かな風景を継承していくためには、地域固有の歴史的建築物の存在が欠かせません。そのため、災害発生時には被災した歴史的建築物の保護や技術支援を行う文化財ドクターが重要な役割を担っています。

日本建築学会では 2010 年より「歴史的建築目録データベース」を運用し、災害時の調査に活用しています。そこで今年度、四国支部では四国 4 県のデータベース整備に着手しました。

本セミナーでは、熊本地震における文化財ドクターの取り組みを学ぶとともに、四国におけるデータベースの整備状況について報告します。その後、参加者のみなさまとともに意見交換を行い、地域らしい風景の継承と災害への備えについて考えます。

2025

3月9日(日)

14時～17時

@ オーテピア 2 階研修室

〒780-0842 高知市追手筋 2 丁目 1-1

参加費 : 無料 (会場参加 80 名・オンライン参加有)

申し込み : 右下のフォームからお申し込みください

(<https://forms.gle/PtqA6AKyjorFaA2i6>)

※3月3日まで受付

講師 : (公社) 福岡県建築士会まちづくり委員会

福岡ヘリテージマネージャー会議

中島孝行氏

プログラム

14:00～ 趣旨説明

14:10～ H 28 熊本地震 文化財ドクター派遣事業  
九州ブロック会のヘリテージマネージャーの活動事例

16:10～ 日本建築学会歴史的建築データベースと  
四国 4 県における整備状況について

16:30～ 意見交換

※セミナー後に懇親会を行います。懇親会参加希望の場合は 2/15 までにお申し込みください。

主催 : 一般社団法人日本建築学会四国支部 問合せ : [aijsc@vesta.ocn.ne.jp](mailto:aijsc@vesta.ocn.ne.jp) (四国支部事務局)

後援 : とくしま文化財マイスター連絡協議会 特定非営利活動法人香川歴史的建造物保存活用会議

愛媛県建築士会ヘリテージマネージャー協議会 ヘリテージ学団あっちこうち

# 歴史的建築物を未来につなぐ

— 大規模災害への備え —

申し込みフォーム

